

第6回 議会と市民の意見交換会 まとめ
[2018年6月1日～6月2日]

項目	意見交換会の内容
観光関連	<p>質問： チューリップフェスティバルの情報発信をもっとして欲しい。以前は、チューリップのプランターを設置して盛上げていたように積極的にPRをして欲しい。</p> <p>答弁： チューリップフェスティバルのPR動画を作成しているので、それらを活用し、さらに周知をするよう働きかけていく。</p>
	<p>質問： 胎内リゾートエリアには、さまざまな施設があるが、今後の方針が見えてこない。特にフラワーパークは300円の入場料がかかるが、それだけの価値があるか疑問である。</p> <p>答弁： 国等の補助金が入っているので簡単にやめることはできないが、費用対効果の面からみても考え直す余地はある。フラワーパークのボランティアをやっている山師の会と担当課で年1回シーズン前に話し合いの場を設けることになっている。</p>
	<p>質問： スキー場について、余った土地で木材の栽培、バイオマス、トレッキングコースなど有効利用ができないか。</p> <p>答弁： 国有地の為、スキー場を廃業した場合、原状復帰させなければならない。今の段階では、スキー場の今後の運営方針について執行部からの説明はない。意見として伝える。</p>
	<p>意見： いろいろなイベントをしているので、上手にPRして欲しい。もったいない。</p>
	<p>質問： 樽ヶ橋遊園は、オウムが亡くなり、集客できるメインキャラクターがいない。オウムは30～50万円位だが、30年は生きる。市民が募金を集め、オウムを飼うことを検討できないか。また、園の飼養担当職員が2人しかいない。土日出勤し、平日に振替休日をとると、1人の場合が多く園内整備が間に合っていない。</p> <p>答弁： 観光・公園を充実させていきたい。施設整備等、辺地債を有効に活用したいとしている。</p>
防災関連	<p>意見： 静かに暮らしたいのに防災無線がうるさい。特に自分の地域と関係ない内容はそう思う。</p>

第6回 議会と市民の意見交換会 まとめ
[2018年6月1日～6月2日]

項目	意見交換会の内容
議会 関 連	<p>質問： どこかの県議会議長や市議会のように、政務活動費の領収書を改ざんするなど、不正が行われているが、胎内市議会は大丈夫なのか。領収書をネットで公開できないか。胎内市では、どのようにチェックしているのか。</p> <p>答弁： 政務活動費の報告書、領収書など関係書類を議会事務局と議会選出の監査委員とで二重にチェックしている。また、市の予算全体については、市の監査委員がチェックしている。</p>
	<p>質問： 次の改選後から、議員報酬が上がる議決がなされているが、一般市民は安い給料で生活しているのに議員だけが報酬を上げて良いのか。</p> <p>答弁： 報酬審議会の意見を尊重したい。議員としての活動時間を計算した場合、ちょうど見合う金額になる。子育て中の若い世代が立候補するには、それ位の金額は必要であり、若い方に議員になってもらうことで議会の活性化を図っていける。議員報酬は、生活給の要素もある。</p>
	<p>質問： 議会の録画配信まで1か月ぐらいかかっている。もっと早く見られるようにすべきでは。</p> <p>答弁： 各定例会の閉会后、市ホームページで1週間から10日程度で録画配信をしている。また、リアルタイム配信には、設備改修で莫大な費用が掛かるため、現状では難しい。</p>
	<p>質問： 議員の回答が上から目線で説得しているように感じる。意見交換自体、年々参加者が少なくなっている。やり方を考えるべきではないか。</p> <p>答弁： 女性との意見交換会ではテーマごとにグループ分けをして、好評を得ている。改選後、新体制の中で改めて考えたい。</p>
	<p>質問： 男女共同参画推進法について、議会として議論がなされているのか。</p> <p>答弁： 現時点では、されていない。</p>
	<p>質問： 市民生活が厳しい中での議員報酬増額は許せない。</p> <p>答弁： 若い議員は現在の報酬では、子育て出来ない。また議員年金が廃止されたことにより、将来保証も必要であると考え。頑張っている議員もいる中で、実働時間であったり、今後は報酬に対する根拠を示していくべきである。</p>
	<p>意見： あいさつのまち胎内市なのだから、議会開始時に「おはようございます。」のあいさつで始めたほうが良いと思う。</p>

第6回 議会と市民の意見交換会 まとめ
[2018年6月1日～6月2日]

項目	意見交換会の内容
保育園・学校関連	<p>質問： スクールバスに乗れる基準は、自宅から学校までの距離計算になっているが、先日の新潟市西区で事件があったように、児童が一人になる時間の長さも児童の安全に関係している。距離にこだわらず児童が一人になる時間も考慮すべきである。</p>
	<p>答弁： バスの空きスペースに乗ってもらったり、保護者が乗り合わせで送迎しているようである。アンケート調査などで一度実態調査をすべきと考えている。</p>
	<p>意見： 小・中学校のスポーツ少年団、部活の送迎で苦勞している。</p>
地域の課題	<p>意見： 小・中学校の給食の時に、ハエがいて困っている。</p>
	<p>質問： 夕方になると、鶏舎・豚舎の悪臭がひどい。(特に、金曜・土曜の夕方)</p>
	<p>答弁： 臭気モニターを配置して測定している。更なる改善を執行部へ働きかけていく。</p>
	<p>質問： 樽ヶ橋遊園は子どもだけで遊びに行けず、地元の公園で遊ぶしかない。塩沢集落は遊具を撤去、近江新は平成32年に修理の計画があるようだが、当集落(下江端)は遊具点検で使用不可と診断された。順次、遊具の修繕を進めてもらいたい。</p>
	<p>答弁： 安全面から修理の必要性は高まっている。補助金なども活用し、危険度が高いところから対応するよう働きかけていく。</p>
<p>質問： 農業に関して後継者がいない。地元の若者は、都会志向のようだ。</p>	
<p>答弁： 新潟食料農業大学に、今年、全国からやる気のある若者たち99名が入学した。その若者たちが胎内市で市民と連携し、根付きながら後継者になることを期待したい。</p>	
<p>意見： 畜産業者の臭気が非常にひどく、近くで畑仕事をしていても具合が悪くなるほどである。近くには、新潟県少年自然の家もあり、子ども達にも悪影響を及ぼすのではないかと。何とか改善していただけないか。</p>	

第6回 議会と市民の意見交換会 まとめ
[2018年6月1日～6月2日]

項目	意見交換会の内容
地域の課題	質問： 高校生の送り迎えの際、平木田駅の駐車場が非常に混雑するが、駐車場をもっと広くできないか。
	答弁 議会から、市へ働きかけていく。
	意見： 洋上風力は、やめたほうが良いと思う。
その他	意見： 鉾江集落では、竹馬など、子ども達の遊び場づくりを始めている。坂井集落では、子どもとおばあちゃんが公園に来ているが、遊具はあまり使っていない。また、坂井集落では、冬に遊具を撤去し、春に設置するという作業を行っているが利用はあまり無いようである。集落の公園について、本当に必要なのか市民協働で共に考え進めていきたいと思う。
	質問： 予算の関係で基金を取り崩すなど、市の財政状況が心配である。
	答弁： 基金を取り崩すしか方法がなかった。基金7～8億円を取り崩した。次年度は、基金の取り崩しができない状況であり、市では事業の見直しを行っている。
	質問： 「すぐやる課」などの創設の考えは。
	答弁： 市長は、今後地域に出向いて市民と意見交換会をする予定にしている。可能なものは実施する予定である。
	質問： 市の施設や集落へ誘導する案内看板を分かりやすくして欲しい。
	答弁： 集落の入り口看板は、順次整備する計画となっている。
	質問： 地域おこし協力隊について、今後、中条地区などにも広げられないか。集落単位でなくても、受け入れる態勢をとれないか。
答弁： 全国には、4千人近くの協力隊員がいる。区長が中心にならなければいけないのかは検討課題である。	
質問： 要介護状態になった場合、国民年金だけで生活している人は、一般の介護施設には高くて入所が困難なため、低料金で利用できる施設を増設してほしい。	
答弁 介護の環境によって優先順位が決まっている。他の介護施設と重複して申し込んでいる人もいるが、できるだけ低所得者が優先して利用できるよう市に働きかけていく。	

第6回 議会と市民の意見交換会 まとめ
[2018年6月1日～6月2日]

項目	意見交換会の内容
その他	<p>質問： 少子高齢化、人口減少が進む中、近隣の市町村との合併は考えていないのか。</p>
	<p>答弁： 今のところ、議会ではそのような話が出ていない。</p>
	<p>質問： 介護保険料がだんだん高くなってきているが、今後もまだ上がるのか。</p>
	<p>答弁： 今回の改定では、値上げに相当する分を基金を取り崩して対応している。また、一般会計からの繰入れもある。胎内市は県内30市町村中ちょうど、真ん中位である。生産年齢人口の減少が原因となっている。今後の値上げについては、わからない。</p>
	<p>質問： 公共下水道事業の運営は大丈夫なのか。</p>
	<p>答弁： 構造的に接続率を100%にしても黒字化は難しい。老朽化した設備を現在改修し、長寿命化を図っているところであり、今後は値上げも検討していかなければならないところである。</p>
	<p>意見： スポーツクラブたいないは、健康維持を目的としているが、年会費4,000円は、高すぎる。健康な老人を増やすことは、医療費の抑制にもつながる。市から少しでも補助できないか。担当課に相談しても、「スポーツクラブたいないに任せているので、そちらに相談して欲しい」と言われるだけである。</p>
	<p>意見： 「事業仕分け」について、一般質問があったが非常に良い試みなので是非行ってほしい。</p>
<p>意見： 甘草に限らず新しい事業の報告がされていない気がする。事業経過についても逐次知らせてほしい。議員の世代交代が進むと事業の経緯が分からなくなってしまう、継承していくべき。</p>	
<p>意見： 地域おこし協力隊の活動として、新潟市内で胎内産のマコモダケを販売している。商品開発などのためクラウドファンディングで50万円を支援いただき、マコモダケを入れるビンやデザイン作成に利用した。</p>	
<p>意見： 投票所までの移動手段が無いと、選挙に行けない人が一定数いる。そのような人の為、送迎サービスを行うべきである。</p>	